

審判用アイテム

H30.6.23

※「2018MIZUNO公式オンラインショップ」等より、価格はH30.6.23時点の税込み
 ※複数のタイプがある場合は最も格安なもの、もしくは一般的に使用されているものを選択
 ※下表「必要性」の凡例 ◎（必須） ○（あった方がよいもの） 無印（参考）

分類	名称	価格	必要性	右図 NO
ユニホーム	半袖シャツ	4,421円	◎	①
	長袖シャツ	9,180円		
	スラックス	12,960円	◎	②
	ベルト	1,404円	◎	
	帽子_1 (八角、ツバ短い、マーク有)	4,320円	◎	③
	帽子_2 (六角、ツバ長い、マーク有)	4,320円		④
	帽子_3 (マーク無、中学生の試合用)	4,320円		
	帽子_4 (その他)	4,320円		
防具	マスク	10,260円	◎	⑤
	スロートガード	1,836円		⑥
	インナープロテクタ	18,360円	◎	⑦
	レガース	8,640円		⑧
	ファウルカップ	1,512円		⑨
	ファウルカップサポータ	3,024円		⑩
シューズ	つま先に鉄板入り	14,040円		⑪
	足甲ガード	5,400円		⑫
	トレーニングシューズ	5,940円	◎	
小物	ボール入れ (5球入れ)	4,320円	◎	⑬
	インジケータ (カウンタ)	864円	◎	⑭
	ハケ (短いタイプ)	1,944円	○	⑮
	ハケ (長いタイプ)	2,160円	○	⑯
	ハケ袋 (短いタイプ)	1,026円		⑰
	キャスターバック	12,960円		⑱



【価格の総額】
 ◎印のみ 62,849円

【相模原市少年野球協会からの斡旋～その1～】

11月上旬に紹介があり、11月末に締め切り、代金は12月上旬の駅伝大会で徴収（以下、税込み）

- ① JSBBハイクオリティジャンパー 10,800円【図A】 → 納品時に協会からの補助として2,000円還元あり
- ② 審判ズボン(チャコールグレー) 8,000円
- ③ JSBB審判ベルト 1,500円
- ④ 審判用ポーチ 2,500円【図B】
- ⑤ ハーフジップジャンパー半袖JSBB 8,500円【図C】
- ⑥ ボールケース(黒) 3,800円【図D】
- ⑦ JSBB審判帽子(黒) 4,500円

【図A】

商品記号 JSBBハイクオリティジャンパー(KENKO MODEL) KJ-JSBB

グラウンドで必要な機能がすべてそろった
ハイクオリティジャンパー

軽い!
暖かい!
動きやすい!

左胸：直刺繍マーク
カラー：黒
裾：シリコンワッペン

KENKO

【図D】

商品記号 OU-00002BK01 商品名 ハーフジップジャンパー半袖JSBB

※「KANAGAWA」刺繍入り

春・秋にグラウンドで快適に過ごせる
ハーフジップジャンパーできました

軽量
通気性
透湿
撥水

左胸：直刺繍マーク
裾：シリコンワッペン
袖口：ゴアテック

KANAGAWA

【図B】



【図C】

商品記号 UMPIREBALLBAG-BK 商品名 神奈川県 審判ボールバッグ (野球用)

軟式、硬式どちらでも対応可能

ダブルステッチで
耐久性UP

濡れたボールでもズボンに染み込みにくい
防水シート入り

裏はメッシュで
通気性抜群

サイズ：縦約21×横約24×厚さ約5.5cm
色：黒 日本製 野球ボール5個入れ・内ポケット付き

1個 ¥3,800 (税込)

【相模原市少年野球協会からの斡旋～その2～】

3月下旬に紹介があり、3月末に締め切り（以下、税込み）

- ① JSBBジャンパー（長袖雨合羽タイプ） 9,000円【図E】
- ※H30年度に県連から初めて斡旋があったもの

【図E】

神奈川県野球連盟 受注生産

商品記号 K.S.B.B. KSBB 春・秋(防水)ジャケット

新商品 春・秋にグラウンドで必要な機能が
すべてそろったジャケット

左胸ポケット付
全面に
防水生地を使用
裾は縮まないリブで
風防ガード
裏はメッシュ+背フラシで
通気性抜群

¥9,000 (税込)

サイズ展開
S/M/L/O/XO/2XO

※以下の事例は、2018年度の新規募集に向けて

2017.6.1 各班長を通じて「次年度新規審判希望者の募集案内」 ※締め切りは6/17（土）

2017.6.26 各班長を通じて「次年度、審判希望者に対する座学講習会の案内」 ※実施日は7/23（日）

2017.7.23 座学講習会

- ＜場所＞ 銀河アリーナ 3F会議室 <時間> 14:00～16:00
- ＜参加者＞ 相模原市審判部 副部長、各班長、次年度希望者16名
- ＜主な内容＞ 審判になるにあたっての心得、受験にあたっての今後の流れ

2017.9.2～ 市民選手権、ここで実技講習 ※2回戦までの中で最低2回は参加

2017.9.24 各班長を通じて「11/19（日）に筆記試験を実施」する旨を通知

2017.11.6 各班長を通じて「審判グッズの購入希斡旋」

- ＜希望締切＞ 11/30(木) <集金締切＞ 12/10(日) 駅伝大会後の更新作業時
- ＜斡旋商品（以下7点）＞

1.JSBBハイクオリティジャンパー	¥ 10,800(税込)	※納品時に協会からの補助として2,000円還元あり
2.審判ズボン(チャコールグレー)	¥ 8,000(税込)	
3.JSBB審判ベルト	¥ 1,500(税込)	
4.審判用ポーチ	¥ 2,500(税込)	
5.ルーフジップ°ジャンパ°-半袖JSBB	¥ 8,500(税込)	
6.ボールケース（黒）	¥ 3,800(税込)	
7.JSBB審判帽子（黒）	¥ 4,500(税込)	

2017.11.19 筆記試験

- ＜場所＞ 銀河アリーナ 3F会議室
- ＜時間＞ 14:00～16:00
- 50点満点中、30点以上で合格（選択肢からの記述形式）
- テスト自体は1時間（30分以降、途中退席可） ※受験後、15分後には合否発表（当年度は全員合格）
- ＜問題の構成＞
 - 「競技者必携」の中から「審判のために」の「一般心得」と「裁定に関する心得」から10問程度
 - ルールに関する問題から20問程度
 - その他で10問程度

※試験の後には、審判グッズの斡旋および今後のスケジュール等を周知
（実際の注文および支払いは12/10（日）の駅伝大会時）

＜登録料等＞

- ・新規登録料 2,600円（規則書・競技者必携の購入代金を含む） ※別途500円の徴収あり
- ・互助会費 500円（慶弔費等にあてるもの、審判登録更新の方は2年に一度）
- ・JSBBバッチ 850円
- ・証明写真（3.0cm×2.4cmを1枚、資格証明書用に各自で用意）

＜グッズの斡旋＞

- ・シャツ 6,000円（半袖・長袖） ※下に着用するシャツは紺色（種類は問わず）

＜その他の説明＞

- ・JSBBハイクオリティジャンパーの下に着用するシャツは、グレーのハイネックシャツ（種類は問わず）
- ・メモ帳・ペン（種類を問わず）は、雨天時での使用を考えると雨の下でも書けるタイプを推奨
- ・年明け3/10（土）に相模原市少年野球協会主催の審判講習会を開催、そこから本格的に始動

審判になるにあたって

※「審判にはなりたいが時間やお金が…」
と不安になっている方へ

【道具】

審判をなるとなると、かなり沢山の道具（ユニホーム、防具、小物等）が必要となり、その購入費用もかなり掛かるイメージがあります。具体的にどのようなものを購入することになるか調べてみました。詳細については、前ページを参照願います。なお、現役の方をはじめ、審判ご経験者の方から、道具を譲っていただく機会もあります。詳しくは、お近くにいる審判の方々にご相談してみてください。以下、現役審判の方からのアドバイスです。

- 半袖シャツ・・・私はその他のアイテムを含め、先輩審判員からお下がりを頂きました。
- 長袖シャツ・・・寒がりの方はあると良いかもしれませんが、最初は半袖か長袖のいずれか一つあれば良いと思います。
- スラックス・・・審判員学科試験の日に申し込みできます。
- ベルト・・・野球用ユニフォームで使っていた黒いベルトがあれば十分です。
- 帽子・・・つばの長さは「球審用」と「塁審用」の他に「兼用」というのがあります。恰好を気にする方は4種類購入していますが、JSBBマーク付きの「兼用」1つだけでも問題ありません。最初はこれだけで十分です。
- ジャンパー・・・これも審判員学科試験の日に申し込みます。あると便利、というかほぼ必須ですね。
- マスク・・・借りることも可能ですが、myマスクは持ってた方が良いでしょう。
- レガース・・・中学の球審をやる時にあると安心ですが、最初からはいらないでしょう。
- ファウルカップ・・・これもあると安心ですが、私は持っていません。
- ファウルカップサポーター・・・ファウルカップを買う人はセットですね。
- つま先に鉄板入りのシューズ・・・中学の球審をやる可能性が出てきた時に購入すれば良いと思います。なお、高価なシューズを雨天の試合では履きたくないもの。それを考えると、ホームセンターで売っているものでも十分です。
- トレーニングシューズ・・・監督・コーチ時代に使っていた黒色のものがあればOKです。
- ハケ・・・長いものと短いものいずれかがあれば十分です。
- バッグ・・・私はゴルフ用バッグを流用してます。適宜、道具が増えたら大きなものへ変えていく感じで良いと思います。

【試験】

秋季大会のあたりで実地試験として2~4試合、経験を積み、その後、筆記試験。筆記試験は、A4版数枚で選択方式。何点以下は不合格という閾値は無さそうであり、よほどのことがない限り不合格はない模様。競技者必携を何回か読んでおく必要はあります。

【費用】

「野球規則」と「競技者必携」（いわゆるルールブック）は、セットで1,600円（セット販売のみ）。次年度版は、11月頃に申し込みがあり、各班長を通じて購入希望者を募ります。毎年、若干、変更があるようですが、古いものであれば審判部から譲ってもらう機会あり。試験を受けるための費用は不要。合格した場合は、胸に付けるバッジ代、登録料等がかかります。（年度毎の更新制であり、本登録料には「野球教則」と「競技者必携」代金を含む）

【審判の要請】

対象は、中学生・小学生の軟式野球。市大会や各チームからの練習試合の要請については、全て各班長が窓口となり、水~木曜日あたりに週末の割り振りが決定。各自の都合は、予め各班長から月曜日頃に連絡が入るため、週末の参加可否を回答。審判の予定を割り振られた後に突発的な用事（仕事、家庭の事情等）が入った場合も、各班長を通じて個別調整は十分可能。その際は、早めに連絡を。

【審判としての活動頻度】

シーズン中はほぼ毎週末、大会や練習試合（中学はオープン戦（OP）と呼びます）があるため、審判活動可能と回答した場合は、ほぼ毎週末に活動いただくことになります。大会であれば1日3~4試合あるため、試合前のグランドづくり、試合後の片づけを考えるとほぼ早朝から日没まで。練習試合であってもダブルヘッダーが基本であるため、ほぼ終日グランドにいる状態であることに変わりなし。＜補足＞ 前述した内容はガチでやる方の場合であり、あくまで基本は個人の自由です。土日のいずれか、または半日だけということも可能。他の用事や体調により月に1回だけということも。事前に各班長へ伝えておけばOKです。

【交通費】

試合会場までの交通費は自費。あくまでボランティア活動。

【高校野球へのチャレンジ】

高校野球の審判を目指すには、年齢制限あり。資格取得の「バッジテスト」に50才までに合格する必要があり、そのバッジテスト受験までに3年間の実地講習を受講する期間が必要。バッジテストにストレートで合格できない場合のことを考えると、45才ぐらいまでには決断する必要があります。ちなみに高校野球の硬式審判員は60才で定年。また、「神奈川県」としての登録となるため、活動範囲が県内全域となるため、それ相応の覚悟が必要です。